

令和6年度統合防空ミサイル防衛実弾射撃訓練の実施について

航空自衛隊は、9月24日から11月23日までの間、米国において高射部隊による実弾射撃訓練を行いました。

本訓練では、陸上自衛隊の高射特科部隊との協同射撃を行ったほか、米陸軍の高射部隊とも共同射撃を行い、日米共同対処能力を向上させました。

また、統合防空ミサイル防衛（IAMD）に関する専門家交流を各国参加部隊と行い、相互理解を深化させました。

航空自衛隊は、引き続き高射部隊の戦術技量の向上を図っていくとともに、同盟国・同志国との連携を強化してまいります。

